

ダンプ同士の接触防止

【留意事項】

浮棧橋直接投入作業において、浮棧橋上でダンプトラックによる土砂の直接投入を行う際には、乗入棧橋を通過して、指定された浮棧橋上のレーンにダンプトラックを誘導する。しかしながら、浮棧橋上へ行くためへの乗入棧橋上はダンプトラックが1台ずつしか通行できず対面通行ができない。そのため、ダンプ入退場における誘導を1台ずつ確実に行わなければならない。(写真-1、写真-2)

【対策・効果等】

入退場におけるダンプ同士への接触、衝突事故や誤侵入防止するために、入口側ではブリッジ内の誘導監視員による合図連絡、出口側では、誘導員による誘導に加え、乗入棧橋の出入口側に信号、停止線およびレーン先行表示板（入口側のみ）を設置することにより、見える化を行った。(写真-3、写真-4)その結果、ダンプトラック運転手の注意喚起能力が向上し、ダンプ同士の接触や衝突事故を防止することができた。



写真-1 浮棧橋直接投入状況



写真-2 乗入棧橋



写真-3 乗入棧橋入口側信号、停止線、注意喚起看板設置状

写真-3 乗入棧橋入口側信号、停止線、設置状

備考